

美しい 県土づくりNEWS



2010年
7月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌 72号
平成 22年 7月 13日発行
編集 県土整備企画室

目次

- 2 都市計画道路上野西法寺線上野地区街路整備事業が「第22回全国街路事業コンクール」で特別賞を受賞
- 3 東北地方整備局管内業務発表会で副局長賞、奨励賞を受賞
- 4 いわて花巻空港中期ビジョンを作成
- 5 平成22年度岩手県浄化槽担当者会議を開催
- 6 津付ダム付替国道1号トンネルの掘削を開始
- 7 釜石港埠頭保安訓練を実施
- 9 浄化槽の個人設置費用にかかる補助金を拡大
- 10 市道赤荻黒沢線「新大久保橋」が完成
- 11 「国土と交通に関する図画コンクール」開催
- 12 いわて花巻空港 GO!GO!キャンペーンのお知らせ
- 13 早池峰ダムライトアップのお知らせ
- 14 「森と湖 in 網取」2010のお知らせ
- 15 明日を担う若手職員を紹介します(港湾課 白岩技師)



うわのさいほうじ 都市計画道路上野西法寺線街路整備事業 『全国街路事業コンクール』特別賞を受賞！！

～ 利便性の向上や地域住民の意向を踏まえた街並み整備に高い評価 ～

県が一戸町で整備を進めてきた「都市計画道路上野西法寺線上野地区街路事業」が、『全国街路事業コンクール(全国街路事業促進協議会主催)』で特別賞を受賞しました。特別賞の受賞は、昨年度の「都市計画道路毛越寺線」(平泉町)に続いて2年連続となり、全国の中でも本県の街路整備事業が高く評価されています。



地域住民を交えたワークショップ



開通を祝う地域住民



都市計画道路上野西法寺線上野地区街路整備事業が『第22回全国街路事業コンクール』で特別賞を受賞！！

都市計画課
東北広域振興局土木部 二戸土木センター

県が一戸町で整備を進めてきた「都市計画道路上野西法寺線上野地区街路整備事業」が、平成22年6月15日に開催された「第46回全国街路事業促進協議会通常総会」において、『第22回全国街路事業コンクール』特別賞を受賞しました。

本地区は、馬淵川で分断された地域を連結する幹線道路として、地域住民の利便性の向上を図るため、平成13年度に事業着手し、平成21年3月6日に供用しました。今回の同コンクールでは、整備にあたって、景観ワークショップを開催し、地域住民の意向を踏まえながら、歩道のカラー舗装や電柱の色彩など、周辺地域の景観に配慮した取組みが高く評価されました。

本県の同コンクールでの特別賞の受賞は、昨年度の都市計画道路毛越寺線（平泉町）に続き2年連続となり、本県の街路整備事業が高く評価されています。



【事業の特徴】

本事業の馬淵川を渡る新しい橋の橋名は馬淵川が地元町民に親しまれてきた憩いの場所であることから公募を行いました。その結果、この地にゆかりある作家 三浦 哲郎氏の作品から「しのぶ橋」に決定しました。

橋名板は、三浦氏本人が揮毫したものです。

馬淵川にかかる「しのぶ橋」



「忍ぶ川」文学碑



全国街路事業コンクールとは？

「全国街路事業コンクール」は「全国街路事業促進協議会」が平成元年から街路整備に優れた業績をあげている地方公共団体を表彰し、望ましい街路事業の推進と整備基準及び技術水準の向上を図ることを目的として実施しています。

「全国街路事業促進協議会」：都市計画道路の速やかな整備、充実を積極的に推進することを目的として、都道府県及び区市町村を会員として昭和40年に設立された団体です。

平成21年8月1日現在の会員数は、全都道府県・政令指定都市を含め1,045団体、平成16年6月から、東京都の石原 慎太郎知事が会長に就任しています。

東北地方整備局管内業務発表会で副局長賞、奨励賞を受賞

建設技術振興課

平成 22 年 6 月 21 日～22 日、国土交通省東北地方整備局で開催された平成 22 年度国土交通省東北地方整備局管内業務発表会で、本県の発表議題が副局長賞と奨励賞を受賞しました。

今回の発表会では、東北地方整備局管内から 130 の議題発表があり、本県からは、3 つの論題を発表しましたが、うち 2 つが賞を受賞しました。本県の 3 つの論題は、昨年度開催した県の土木技術研究発表会で発表したものであり、今回の発表会でも高い評価が得られました。

今後とも、このような発表会などを通じて、良好な社会資本整備を担う土木技術職員の技術力向上に向けて取り組んでいきます。

～ 本県の発表議題 ～

< 副局長賞受賞 >

「災害協定に基づくパトロール支援の共同改善 ～地域の防災は自分たちが担うという使命を持って～」
(発表者: 県南広域振興局土木部 木村主任)

平成 20 年 6 月 14 日に発生し、本県に大規模な被害をもたらした岩手・宮城内陸地震 (M7.2) でのパトロール体験を踏まえ、迅速で適切なパトロールの報告方法を発表した。報告方法の活用は、被災状況把握と円滑な初期対応等を行ううえで有効性が極めて高いものとして評価された。



< 奨励賞受賞 >

「二級河川織笠川水門土木一期工事における被圧地下水対策」
(発表者: 沿岸広域振興局土木部 宮古土木センター 小山主査)

山田町で整備を進めている二級河川織笠川水門において、上水道水源地への影響を考慮しながら薬液注入対策工事を実施した事例を発表した。現場条件が厳しい中、数多くの課題を克服しながら難工事を完成させたことが高い評価を得た。



「一般県道吉浜上荒川線における 1.5 車線の道路整備の計画策定について」

(発表者: 沿岸広域振興局土木部 高橋主任)

釜石市の一般県道吉浜上荒川線において、計画段階から地元住民と対話を重ね、合意形成を図りながら、局部的な拡幅や退避所の設置等を組合せた「1.5 車線の道路整備計画」の策定を行った事例を発表した。



いわて花巻空港中期ビジョンを作成

～ いわて花巻空港の一層の利用促進に向けて ～

空港課

県では、いわて花巻空港の利用促進に向けて、今後の目標を明確にして関係部局が連携して取り組むため、概ね今後3ヵ年（H22～H24）程度を目途とした国内及び国際便の誘致等に関する中期的な計画である「**いわて花巻空港中期ビジョン**」を作成しました。

本ビジョンは、県として全庁を挙げて取り組むために作成したのですが、県民の皆様にもご理解とご協力をいただきながら、いわて花巻空港の利用促進に向けて取り組んでいきます。

～ いわて花巻空港中期ビジョンの概要 ～

1 背景と位置づけ

- ・ 平成10年度から進めてきた**空港整備事業が来年7月頃に概ね完成**する。
- ・ 景気の低迷や日本航空の経営破たんに伴い、いわて花巻空港の定期路線は大阪（伊丹）札幌の2路線のみとなり、さらに厳しい状況に置かれている。
- ・ 海外航空会社の使用機材の逼迫や他空港との誘致競争の激化、隣県空港の国際定期便との競合等により国際チャーター便が伸び悩んでいる。
- ・ **定期路線網の立て直し・充実が喫緊の課題**であり、**ハード・ソフト両面での国際線受入態勢の整備**が必要となっている。

2 国内線 ～リージョナルジェットの利用による路線ネットワークの充実～

- ・ 国内定期路線を**4路線程度、1日計11往復程度**の多頻度化を図り、利用者の利便性向上とネットワークの充実を図る。
- ・ **平均利用率を10ポイント（54%→64%）向上**させ、**利用者数を約45万人まで回復**させる。

3 国際線 ～国際定期便の誘致により、いわての本格的な国際化の幕開けを～

- ・ **台湾及び韓国**の**近距離便**について、早期の定期便化に向けたチャーター便の運航実績の拡大を図り、**2路線程度、合わせて週5～7便程度の国際定期便の就航**を図る。
- ・ 国際線の**利用者数を年間約6万3千人まで拡大**させる。

工程表及び数値目標

(国内線)～リージョナルジェットの利用による路線ネットワークの充実

| 年度 | 現状(H21) | | H24 | |
|------|---------|------------------|---------------|---------------|
| | 路線及び便数 | 機材 | 路線及び便数 | 機材 |
| | | 3路線 8往復/日 | 4路線 11往復/日 | 小型J×2 RJ×9 |
| 利用者数 | 利用率 | 約35万6千人 53.6% | 約45万人 64% | |

(国際線)～花巻空港の開港化により、いわての本格的な国際化の幕開けを

| 年度 | 現状(H21) | | H24 | |
|------|-----------|---------------------------------|---------------------|-------------------------|
| | 便数 | 機材 | 便数 | 機材 |
| | チャーター便71便 | インバウンド 50便 アウトバウンド 12便 | 定期便2路線 チャーター便28便 | 週5便 |
| 利用者数 | 約9千3百人 | インバウンド 7,703人 アウトバウンド 1,616人 | 約6万3千人 | 定期便 5万6千人 チャーター便 5千人 |

新規路線等の誘致実現のための対策

① 内外への誘致活動（エアポートセールス・観光庁等）の強化
→ 直営系及びいわて五箇空港の統合推進

② 過年度の観光高材等の提供
→ イベントや季節もののみならず、全年齢観光客の誘致

③ 双方向での需要の拡大（特にアウトバウンドの飛躍的増進）
→ 機材確保、運賃交渉の積極的な推進

いわて花巻空港中期ビジョンの詳細は、空港課ホームページをご覧ください！

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=861&of=1&ik=3&pnp=17&pnp=66&pnp=788&pnp=861&cd=26180>

平成 22 年度岩手県浄化槽担当者会議を開催しました！！

下水環境課

平成 22 年 6 月 2 日に、平成 22 年度岩手県浄化槽担当者会議を開催しました。

岩手県浄化槽担当者会議は、浄化槽行政における適切な施工、維持管理を推進するために、県の工務担当や保健所、市町村など浄化槽行政に関わる担当者の連携・情報共有を図ることを目的として、昨年度から開催しています。

本会議は、浄化槽行政に携わる関係機関が一堂に会する唯一の機会であり、来年度以降も継続して開催する予定です。また、9月頃には、浄化槽の現場研修も予定しており、このような機会を通じて、技術力の向上に努めていきます。

平成 22 年度岩手県浄化槽担当者会議の概要

浄化槽事業制度の解説

今年度から浄化槽事業を担当する職員もいることから、浄化槽事業制度の概要について説明したほか、今年度から追加となった国の助成制度や、会計検査院からの指摘事項等の情報提供を行いました。

また、災害発生時における浄化槽管理の初期対応から、災害査定までの一連の流れについて、フロー図や対応マニュアルなどを用いて説明しました。

浄化槽の維持管理

本県の環境生活部資源循環推進課が中心となって進めている浄化槽台帳整備の進捗状況等の説明を行いました。また、(社)岩手県浄化槽協会より浄化槽の法定検査の変更項目の解説や検査の現状などの情報提供を行いました。

意見交換

事前に出席者から議題を募り、提案のあった議題をテーマとして各市町村の取り組みや提案・要望などの意見交換を行いました。特に、多くの出席者から提案のあった浄化槽の放流先の問題や、各市町村の浄化槽維持管理保守点検に関する委託状況などの情報共有を図りました。



会議の状況



活発な意見交換

津付ダム付替国道1号トンネルの掘削を開始しました！

沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター 津付ダム建設事務所

県では、住田町で整備を進めている津付ダム建設事業に伴い、平成19年度に国道397号の付替道路の工事に着手し、これまで橋梁の下部工工事などを進めてきました。

平成22年3月には、付替道路に計画している3つのトンネルのうち、最初の工事となる1号トンネル築造工事に着手し、6月10日、工事を施工する佐藤工業(株)・岡崎建設(株)特定共同企業体による安全祈願が行われ、本格的にトンネル掘削工事を開始しました。

今後は、11月下旬の貫通、来年6月の完成を目指して工事を進めていきます。

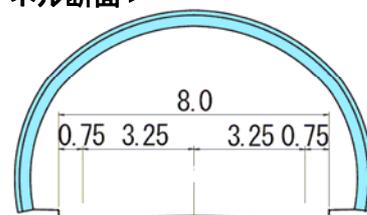
1号トンネル築造工事の概要

工期：平成22年3月10日～平成23年6月8日 <トンネル断面>

施工延長：L=448m

トンネル延長：L=423m (NATM工法)

計画幅員：W=6.5(8.0)m



津付ダム建設事業の詳細は、津付ダム建設事務所のホームページをご覧ください！

<http://www.pref.iwate.jp/~hp4580/>

釜石港埠頭保安訓練を実施しました！！

沿岸広域振興局土木部

今年11月、日本で開催されるAPEC首脳会議等への妨害活動に備えるため、平成22年6月14日(月)に釜石港公共埠頭において埠頭保安のための総合訓練を実施しました。

本訓練は、国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律や釜石港埠頭保安規程、釜石港水域保安規程において定められている「国際埠頭施設、国際水域施設の保安のための総合訓練」に位置づけられるものです。

訓練は、釜石港における緊急事態発生時等に迅速かつ適切な対応を行うことができる知識及び能力を身に付けるとともに、関係各機関等の連携強化を図ることを目的として、釜石海上保安部、釜石警察署、消防本部等の関係機関から約100名が参加し、制限区域内に進入した不審者を逮捕する不審者検索訓練、負傷者の搬送訓練、船内に潜んでいるテロリストを検索し制圧する船内検索訓練、ボートで逃走するテロリストを追跡し、捕捉する洋上追跡訓練等を実施しました。

【保安訓練の状況】



国土交通省から埠頭保安管理者に、「国内でテロ行為が発生する恐れがあるため、保安指標をレベル1からレベル2に上げた。」との情報が入り、埠頭保安管理者が主任保安要員等に警備・監視体制をとりパトロールを行うよう指示する訓練。



釜石警察署員が制限区域に侵入した不審者を検査したところ拳銃を所持していたことから緊急逮捕する訓練。



テロリストが潜む船舶から避難する際に負傷した船員を釜石消防署救急隊員が救助搬出する訓練。



武装海上保安官が船内に潜んでいたテロリストを制圧する訓練。



巡視艇とヘリコプターがテロリストのボートを追跡する。テロリストから銃撃を受けた巡視艇は、自動小銃による威嚇射撃によりボートを停船させ、テロリストを捕捉する訓練。

釜石港では、新日本製鐵(株)南棧橋が国際埠頭施設、棧橋前面泊地及び航路が国際水域施設となっており、南棧橋と棧橋の前面の一部が「正当な理由なく立ち入ることを防止する制限水域」となっています。

沿岸広域振興局土木部長が釜石港の水域保安管理者となっており、主任保安要員、水域保安従事者等の土木部職員が当該制限水域への不審船の侵入を防ぐためパトロールを実施しています。



対岸の公共埠頭岸壁から新日本製鐵(株)南棧橋第4バース前面の制限水域を双眼鏡を使用して監視する沿岸広域振興局土木部職員

新日本製鐵(株)南棧橋第3バース前面の制限水域から離れようとする船舶(写真右奥)
沿岸広域振興局土木部の職員は制限水域内に不審船が侵入しないよう監視しています。



浄化槽の個人設置費用にかかる補助金を拡大

～ 浄化槽の普及による汚水処理の地域間格差の解消に期待 ～

下水環境課

県内の市町村では、将来にわたって下水道や集落排水処理施設が整備される予定がない家庭を対象に、従来から行っている浄化槽の設置費用に対する補助金に更に上乗せ補助を実施することで、浄化槽の普及拡大を図り、汚水処理の地域間格差の解消に努めています。

雫石町では、平成22年6月から、浄化槽の設置費用に対して、国、県、町による現行の4割補助に加え、町が単独で3割を上乗せして補助する取り組みを始めています。

その他の12市町村でも独自の上乗せ補助を実施していますので、浄化槽の設置を希望する方は、最寄りの市町村浄化槽担当窓口にご相談下さい。

浄化槽設置整備事業（個人設置型）の市町村補助金の状況

| | 名前 | 補助金額（H22） | | | | 名前 | 補助金額（H22） | | |
|----------|-------|-----------|---------|-----------|-----------|------|-----------|---------|---------|
| | | 5人槽 | 7人槽 | 10人槽 | | | 5人槽 | 7人槽 | 10人槽 |
| 1 | 盛岡市 | 352,000 | 441,000 | 588,000 | 18 | 紫波町 | 352,000 | 441,000 | 588,000 |
| 2 | 宮古市 | 市町村設置型 | | | 19 | 矢巾町 | 425,000 | 550,000 | 700,000 |
| 3 | 大船渡市 | 352,000 | 441,000 | 588,000 | 20 | 西和賀町 | 市町村設置型 | | |
| 4 | 奥州市 | 352,000 | 441,000 | 588,000 | 21 | 金ヶ崎町 | 市町村設置型 | | |
| 5 | 花巻市 | 440,000 | 551,000 | 735,000 | 22 | 平泉町 | 375,000 | 500,000 | 655,000 |
| 6 | 北上市 | 352,000 | 441,000 | 588,000 | 23 | 藤沢町 | 352,000 | 441,000 | 588,000 |
| 7 | 八幡平市 | 352,000 | 441,000 | 588,000 | 24 | 住田町 | 552,000 | 571,000 | 838,000 |
| 8 | 久慈市 | 410,000 | 514,000 | 686,000 | 25 | 大槌町 | 352,000 | 441,000 | 588,000 |
| 9 | 遠野市 | 625,000 | 730,000 | 925,000 | 26 | 山田町 | 352,000 | 441,000 | 588,000 |
| 10 | 一関市 | 352,000 | 441,000 | 588,000 | 27 | 岩泉町 | 469,000 | 588,000 | 784,000 |
| 11 | 陸前高田市 | 502,000 | 641,000 | 838,000 | 28 | 田野畑村 | 552,000 | 641,000 | 788,000 |
| 12 | 釜石市 | 352,000 | 441,000 | 588,000 | 29 | 普代村 | 352,000 | 441,000 | 588,000 |
| 13 | 二戸市 | 352,000 | 441,000 | 588,000 | 30 | 軽米町 | 352,000 | 441,000 | 588,000 |
| 14 | 雫石町 | 616,000 | 771,000 | 1,029,000 | 31 | 洋野町 | 352,000 | 441,000 | 588,000 |
| 15 | 葛巻町 | 市町村設置型 | | | 32 | 野田村 | 400,000 | 560,000 | 800,000 |
| 16 | 岩手町 | 352,000 | 441,000 | 588,000 | 33 | 九戸村 | 375,000 | 494,000 | 854,000 |
| 17 | 滝沢村 | 381,000 | 477,000 | 637,000 | 34 | 一戸町 | 352,000 | 441,000 | 588,000 |
| 上乗せ実施市町村 | | | | | 平成22年7月時点 | | | | |

上乗せ補助金のイメージ【雫石町5人槽設置の場合】

【H21】

| | | | |
|------------------------------|---------|---------|-------------------------------|
| 基準額 880,000円 | | | |
| 補助金額 (基準額の4割) 352,000円 | | | 設置者負担 (基準額の6割) 528,000円 |
| 国 | 県 | 市町村 | |
| 1/3 | 1/3 | 1/3 | |
| 117,000 | 117,000 | 118,000 | |

【H22】

| | | | |
|------------------------------|---------|---------|-------------------------------|
| 基準額 880,000円 | | | |
| 補助金額 (基準額の4割) 352,000円 | | | 設置者負担 (基準額の3割) 264,000円 |
| 国 | 県 | 市町村 | |
| 1/3 | 1/3 | 1/3 | |
| 117,000 | 117,000 | 118,000 | |
| | | | 上乗せ補助 (基準額の3割) 264,000円 |
| | | | 市町村 |
| | | | 264,000 |

補助金合計 616,000円

設置者の負担が軽減されます！！

市道赤荻黒沢線「新大久保橋」が完成！（一関市）

県南広域振興局土木部 一関土木センター

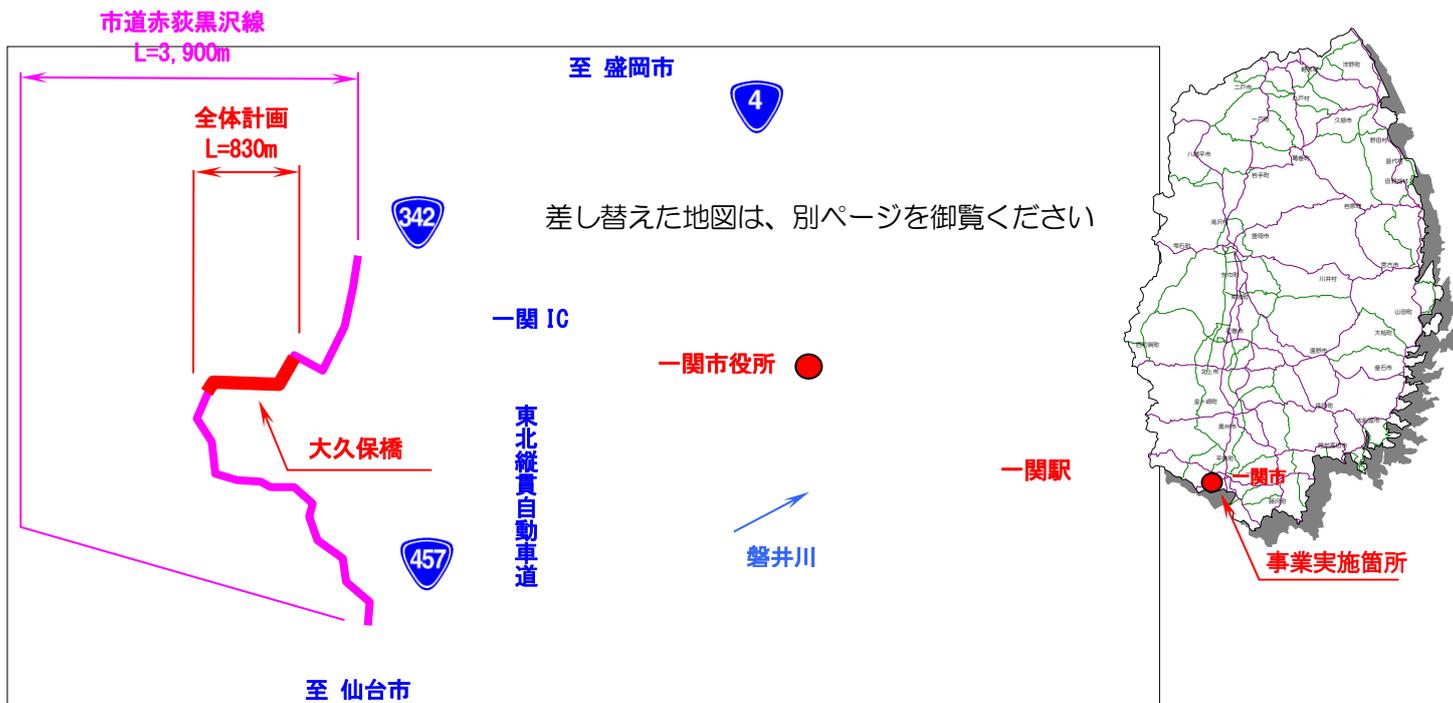
一関市が平成15年度から整備を進めてきた市道赤荻黒沢線「新大久保橋」が完成し、平成22年6月6日（日）に開通式が行われました。

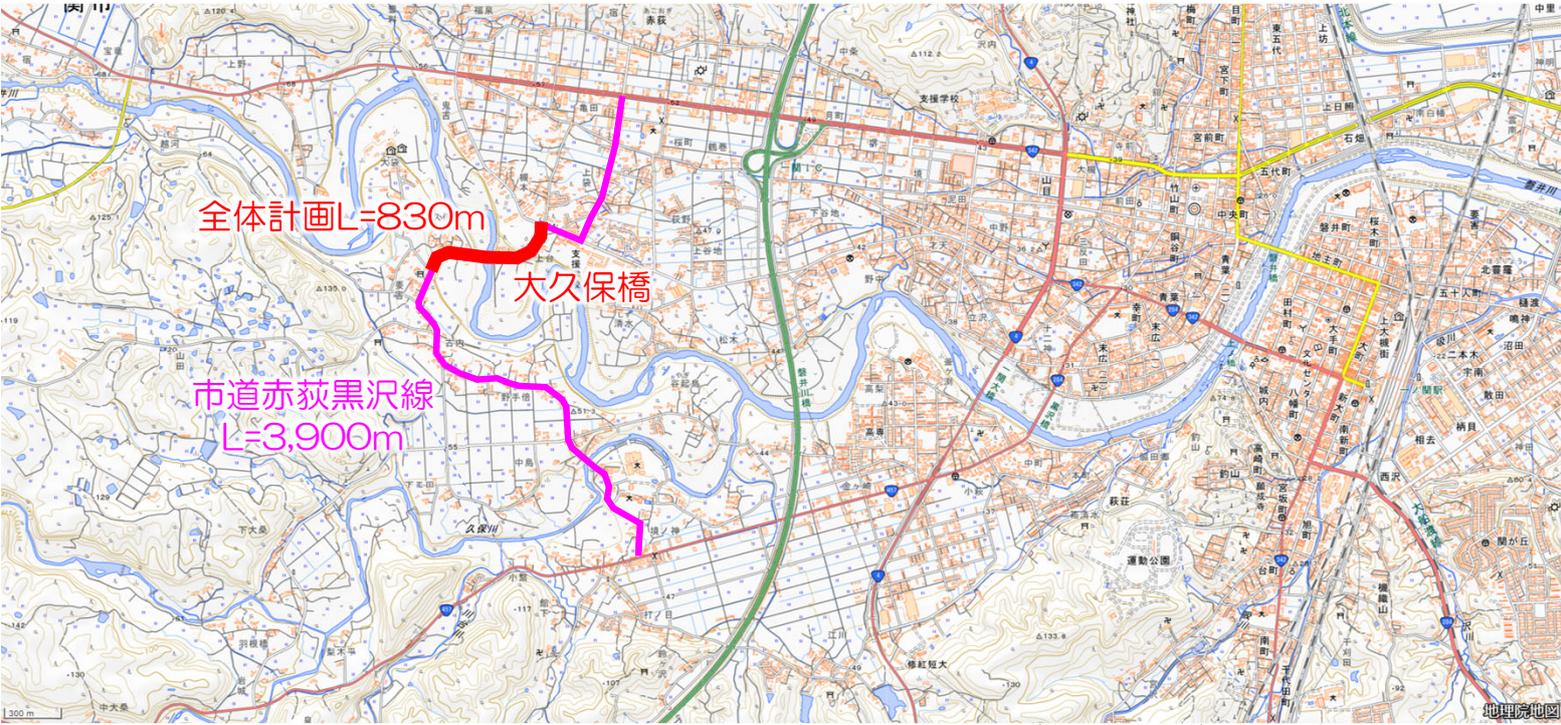
市道赤荻黒沢線は、国道342号と国道457号を結ぶ東北縦貫自動車道一関ICへのアクセス道路であり、沿線の幼稚園、小学校、中学校などの通学路としても利用されているほか、農村女性の家や学習交流館などの公共施設や、萩荘、赤荻地区を結ぶ生活道路でもあります。

昭和42年に架設された大久保橋は、幅員が4.5mと狭小で車両のすれ違いが困難だったほか、歩道がないため、歩行者や自転車の通行の支障となっていました。

今回の事業により、車道用の新橋を大久保橋の下流側に新設し、これまでの大久保橋を歩道用として利用するための改修工事を併せて行うことで、車両と歩行者、自転車の交通が分離され、安心して安全な通行が確保されました。

新大久保橋が、歩道専用となった大久保橋と共に末永く親しまれ、地域の発展に大きな役割を果たすことが期待されています。





(令和6年作成) 当時の地図とは異なります

平成22年度『国土交通DAY』 「国土と交通に関する図画コンクール」開催！！

県土整備企画室

国土交通省では、毎年7月16日（国土交通省設置法が公布された日）を「国土交通DAY」と定め、国土交通行政の意義と重要性について国民の皆さんのご理解とご協力を得るように、様々な行事を開催しています。

「国土と交通に関する図画コンクール」は、「国土交通DAY」の一環として、明日の日本を担う子供たちに国土交通省が行なっている様々な施策の理解を深めてもらうことを期待して実施されるものです。昨年度のコンクールでは、全国から3,598点の作品が寄せられ、最優秀賞（国土交通大臣賞）6点、優秀賞（国土交通事務次官賞）18点、佳作60点が表彰されました。岩手県内からは、8作品の応募がありましたが、残念ながら入賞作品はありませんでした。

今年度においても、小学生を対象として、図画作品を募集しています。県内の各小学校には、教育委員会を通じて募集要領等をお送りしていますので、たくさんのご応募をお待ちしています。

なお、募集要領及び関係様式等は、下記の国土交通省ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

< 国土交通省ホームページ「国土と交通に関する図画コンクールを開催します」 >

<http://www.mlit.go.jp/report/h22zugacon.html>

1 課 題

- ・ 募集対象 岩手県内の小学生
- ・ 題 材 鉄道や飛行機などの乗り物、道路、橋、ダムなど、国土交通省の仕事に関するもの
- ・ 作 品 画用紙・・・四つ切（38cm×54cm）、色材料・・・自由（ただし、油絵の具を除く）

2 募集期間 平成22年9月10日（金）まで（当日必着）

3 応募方法

- ・ 原則として学校単位（絵画教室も可）での応募とします。
- ・ 所定の「応募票」（様式1）に必要事項を記入し、作品の裏面に貼付の上、応募作品一覧（様式2）を添えて下記まで送付ください。

< 送付先 >

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

岩手県 県土整備部 県土整備企画室「国土と交通に関する図画コンクール」担当あて

4 審 査

- ・ 国土交通省の審査委員会において、専門家による審査を行い、以下の各賞を決定します。

| | |
|-----------|-------------|
| 国土交通大臣賞 | 6点（各学年1点） |
| 国土交通事務次官賞 | 18点（各学年3点） |
| 佳作 | 60点（各学年10点） |
| 審査員特別賞 | 数点 |

5 発 表

- ・ 11月上旬に各学校等に通知するほか、国土交通省ホームページで公表されます。

6 平成21年度の入賞作品 ~ 下記の国土交通省のホームページから閲覧できます ~

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_000585.html

先着**5**00人に**5**000円キャッシュバック!
いわて花巻空港

GO! GO! キャンペーン

空港課

キャンペーン対象となるのは・・・

5人以上のグループ※2による次の条件に該当する旅行です。

- ①往路にいわて花巻空港発の定期便を利用し、復路もいわて花巻空港着の定期便を利用すること。
- ②往路及び復路とも同一メンバーによる同一便を利用した旅行であること。



1

キャンペーン期間
平成22年7月16日～
先着500名様に ※1
キャッシュバック
した時点で終了です。

旅行から帰ったら・・・

旅行者全員の往路及び復路の搭乗半券
(又はご搭乗案内※3)を任意の台紙に
貼り付けてください。



2

先着500名様に
キャッシュバック! ※5

旅行者1人あたり5000円の
キャッシュバックとなります。
(ただし1グループにつき上限10万円
です)

4

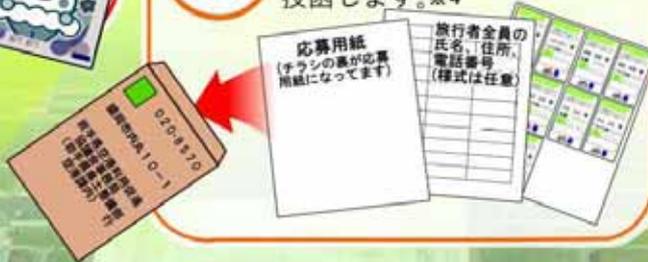
応募方法

裏面の注意事項も
必ずお読み
ください。



3

応募用紙等を封筒に入れ、
投函します。 ※4



- ※1 往路の搭乗日が7月16日の旅行から対象となります。
- ※2 1グループにつき、応募は1回限りとさせていただきます。また、20人を超えるグループであっても、応募は1口限り(分割応募不可)とさせていただきます。なお、搭乗券を購入されていない3歳未満のお子様は、人数にカウントいたしません。
- ※3 「ご搭乗案内」とは、QIC(JALタッチ&ゴーサービス)をご利用の方に保安検査場末端機で出力される「お客様控え」のことです。
- ※4 搭乗半券(又はご搭乗案内)を貼り付ける台紙と、旅行者全員の氏名、住所、電話番号を記載する用紙は、任意様式です。応募用紙はチラシの裏が応募用紙となっています。また、岩手県空港利用促進協議会のHPからもダウンロードできます。
- ※5 口座振込といたします。先着500名様にキャッシュバックした時点で終了しますことをご了承ください。なお、キャンペーン終了の際は、岩手県空港利用促進協議会のHPにて終了した旨発表いたします。
- ※ 裏面にも注意事項を記載しておりますのでお読みください。



岩手県空港利用促進協議会 盛岡市清水町14-12 盛岡商工会議所館内
(事務局)盛岡市内丸10-1 岩手県県土整備部空港課内
お問合せ先 電話019-624-6330 HP <http://www.pref.iwate.jp/hp0615/conference/conference.htm>
当キャンペーンの応募先 〒020-8570 盛岡市内丸10-1
岩手県空港利用促進協議会事務局(岩手県県土整備部空港課内)

早池峰ダムライトアップのお知らせ

早池峰ダムでは、下記の日程でダムのライトアップを行なっています。
幻想的な風景を醸し出す早池峰ダムの夜景を楽しんでみてはいかがでしょうか。

1 週末

9月25日(土)までの毎週土曜日 (日没～22:00まで)

2 森と湖に親しむ旬間

7月21日(水)～7月30日(金)の毎日 (日没～22:00まで)

3 早池峰神社例大祭前夜祭

7月31日(土) (日没～24:00まで)

4 お盆

8月13日(金)～16日(月) (日没～22:00まで)

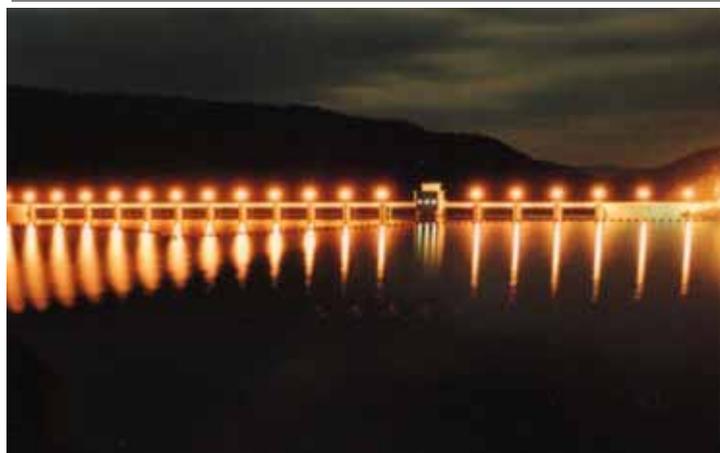
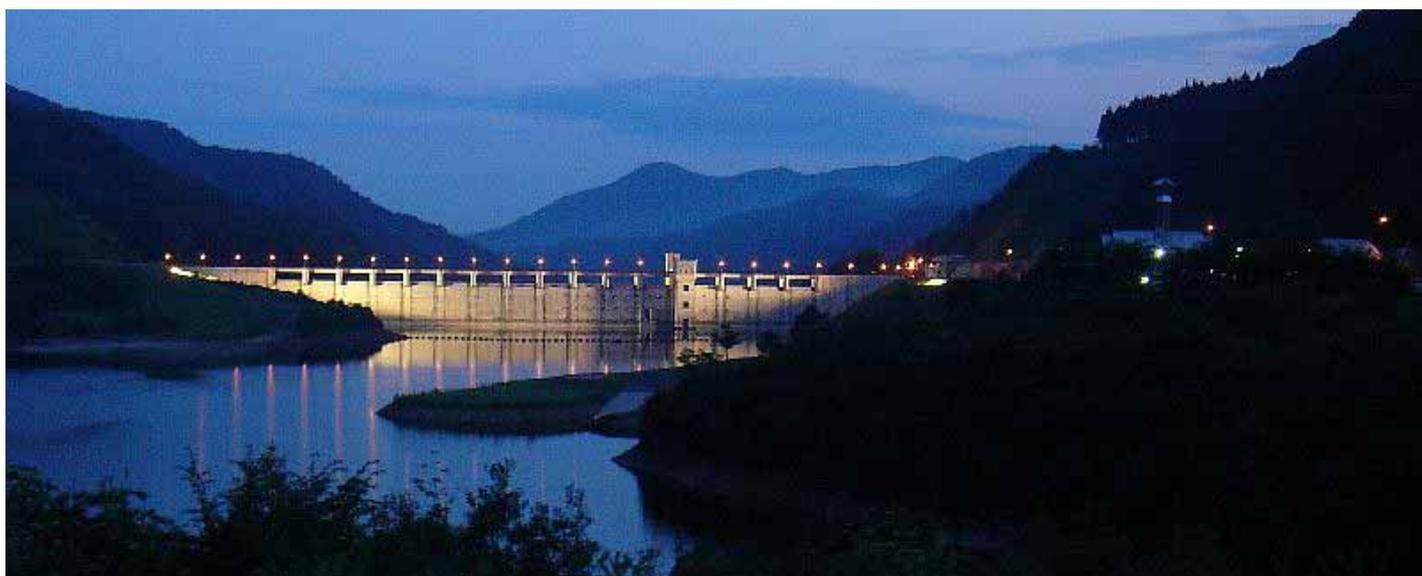
5 クリスマス

12月24日(金)～25日(土) (日没～22:00まで)

6 年末年始

12月31日(金)～翌1月1日(土) (日没～夜明けまで)

終了時刻になるとライトが順次消灯し、10分後に全消灯しますのでお気をつけください。



【問い合わせ先】

県南広域振興局土木部 花巻土木センター 治水環境課 TEL : 0198-22-4971

「森と湖 in 網取」2010!

盛岡広域振興局土木部 網取ダム管理事務所

平成22年7月28日(水)

午前9時30分～午後3時

網取ダム湖畔



第1会場 網取ダム管理事務所

ダム施設見学(10:00～14:00 1回約40分)
森林浴・植物観察会(10:00出発～12:00)
築川ダムPRコーナー(10:00～14:30)
 (ダム模型,ペーパークラフトで遊べるよ)



第2会場 網取ダム自然公園

木工教室
 (先着100名 11:00～12:00,13:30～14:30)
魚のつかみ取り
 (小学生以下限定 12:50～13:30)
ダム湖巡航(事前申込 10:30～14:30)

往復はがきに、代表者の住所、氏名、電話番号と乗船希望者全員の氏名と年齢を
 明記の上、7月15日(木)必着で応募ください。1枚のはがきで5名まで。
 〒020-0801 盛岡市浅岸字二ツ森25-34 網取ダム管理事務所 ダム湖巡航係

- ダム湖周辺スタンプラリー(先着100名に粗品を進呈)
- 無料バス 県庁より運行(往路9:00、復路15:00)
- 第1会場～第2会場の移動はシャトルバスをご利用ください



主催 「森と湖に親しむ旬間」岩手県実行委員会盛岡地区分科会
 事務局 盛岡広域振興局土木部網取ダム管理事務所
 〒020-0801盛岡市浅岸字二ツ森25-35 TEL019-654-4055

明日を担う若手職員を紹介します！

No.3 港湾課 技師 白岩知紘さん

美しい県土づくり NEWS では、県土整備部の明日を担う若手職員への突撃 お仕事インタビューを掲載しています。若手職員の日頃の仕事内容や、仕事に対する心意気などをご紹介しますので、ご期待ください。

第3回は、**県庁港湾課の白岩技師**です。

Q1 担当している仕事を教えてください

平成17年度入庁

二戸地方振興局土木部(現 県北広域振興局土木部二戸土木センター)で主に道路維持工事を担当
(現在)港湾課2年目

岩手県内の港湾整備関係予算の管理や、港湾の社会資本総合整備計画の策定などの業務に携わっています。



Q2 仕事の面白いところはありますか？

二戸では、道路の維持工事や改良工事の現場監督などの業務をしていました。港湾課では、現場での仕事と全く異なる予算管理業務に携わり、現場ではわからなかった国や県の予算の流れなどを理解することができました。また、事業の立案から、現場での工事完成に至る一連の流れが把握でき、とてもやりがいがある仕事です。

Q3 仕事の難しいところはありますか？

岩手県の港湾は、数が多く、それぞれに歴史があり、それらを理解したうえで事業を進めることが必要です。また、港湾は、特に経営の観点が必要視され、港湾の今後の利用を見据えた上で慎重に整備を進めなければならないことが難しいと感じています。

Q4 どんな職場ですか？

港湾課は9名と小さな所帯で、技師は私一人で若干の寂しさを感じますが、仕事で行き詰った時でも的確なアドバイスをしてくれる心強い先輩方がいるので、大変助かっています。また、仕事のみならず、飲み会などでも和気あいあいとしており、とても居心地のいい職場です。

Q5 最後に一言(今後の抱負など)！

常に適正な予算管理を念頭におき、プラスで何かできないかを考えながら、元気をだして仕事に取り組んでいきたいと思います!!

職場の様子。左が私、右は前回に引き続きなぜか今回も登場?の沿岸広域振興局土木部宮古土木センターの菊地技師です。

